

① 単元名 文章を比較しながら読み、自分の考えをもとう

～ 人工知能との未来」 羽生 善治, 「人間と人工知能と創造性」 松原 仁 ～

② 単元の小学校とのつながり

	小3.4年	小5.6年	中学校
思考・判断・表現 C 読むこと	○ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。	○ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。	○ 目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈すること。 (中2・C読むこと(1)イ) ○ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること (中1・C読むこと(1)エ) ○ 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えること。 (中2・C読むこと(1)エ)

③ 単元に関する『ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度』

ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度	関連	内容
① 批判的に考える力(批) 合理的、客観的な情報や公平な判断に基づいて本質を見抜き、ものごとを思慮深く、建設的、協調的、代替的に思考・判断する力	◎	● 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 (中3・C読むこと(1)イ)
② 未来像を予測して計画を立てる力(未) 未来像を予想して計画を立てる力。過去や現在に基づき、あるべき未来像(ビジョン)を予想・予測・期待しそれを他者と共有しながら、ものごとを計画する力	○	
③ 多面的・総合的に考える力(多) 人・もの・こと・社会・自然などのつながり・かかわり・ひろがり(システム)を理解しそれらを多面的、総合的に考える力	○	● 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 (中3・C読むこと(1)エ)
④ コミュニケーションを行う力(コ) 自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力		
⑤ 他者と協力する態度(他) 他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協同してものごとを進めようとする態度	○	
⑥ つながりを尊重する態度(つ) 人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心をもち、それらを尊重し大切にしようとする態度		
⑦ 進んで参加する態度(進) 集団や社会における自分の発言や行動に責任をもち、自分の役割を踏まえた上で、ものごとに自主的・主体的に参加しようとする態度		

1 本時のねらい

捉えた要旨を基に交流し、自身の立場を明確にして検討・吟味し、考えを深化させている。

2 めあて、まとめ、振り返り

(まとめ)

考えを整理するために図式化したり、交流することで
いろいろな考え方に触れられ、自分の考えを吟味・検討
することとなり深化させることができる。



(めあて)

文章の比較を基に交流し、自分の立場を明確にして文章
を書こう。

(振り返り)

- ・「書く視点」を基にして、批評する視点で自分の意見や班員の意見を読み推敲することができたか。
- ・自分の意見を再構成するなかで、自分の考えを深化させることができたか。

3 本時の展開

【導入 5分】

1. 前時の学習の振り返り

・前時でまとめた筆者の主張に対する自分の考え・書いた文章を振り返る。

【展開 38分】

2. めあて：文章の比較を基に交流し、自分の立場を明確にして文章を書こう。

3. グループ活動(25分)

「これからの時代に大切な
こと」について、

- (1) 班でそれぞれの文章
を読み合う。
- (2) 色ペンで推敲する。

(3) 良い点・改善点を挙げる
(付箋紙)

4. 自分の考えの再構成

本時の課題：「これからの時代に大切なこと」について文章を再構成しよう。

- ・「これからの時代に大切なこと」の書く視点（読み合う視点）、推敲の
仕方をまとめたカード等を提示する。
- ・互いの文章が書けているかどうか、3～4人で班となって、一人の文章
をその他の班員で読み、推敲する。
- ・それぞれ色ペンで書き上げた文章に「書く視点」の
内容が書かれている部分には線を引いて○をつける
ように指示する。
- ・改善点を挙げる際には、どのような情報が足りないのかといったアドバ
イスを書くこと。
- ・指摘を受けた不足していた情報を付け加える。

【知技】

【思判表】【主体的】

【終末 7分】

5. まとめと振り返り

・本時のまとめと振り返りをする。

4 板書レイアウト等

【学習の流れ】

- ① これまでの学習
- ② 読み合う視点
(説明)
- ③ 班交流
(読み合い、
助言しあおう)
- ④ 文章の再構成
- ⑤ まとめ
- ⑥ 授業の振り返り

まとめ

考えを整理するために図式化したり、
交流することで、いろいろな考え方に
触れられ、自分の考えを吟味・検討する
こととなり、自分の考えを深化できる。

- ① 主張(意見)と根拠の関係は適切か。
主張と事例は、結びついているか。
一般化やまとめ方に、無理はないか。
- ② 二つの文章や他の資料から根拠となる
事実を引用するなどして、意見の説得力
を高める工夫をしているか。
- ③ 「読み合う視点」
が盛り込まれているか。
どんな時代になるかという想定を示して
いるか。
- ④ 自分の立場を明確にし意見を述べている
か。

「これからの時代に大切なこと」

これまでの
学習内容・
活動
まとめた
内容

めあて

文章の比較を基に交流し、
自分の立場を明確にして
文章を書こう。